

様式集

様式集・目次

1	参加表明時必要書類		
	(様式1)	参加表明書	1
	(様式2)	グループ構成表	2
2	質問書		
	(様式3)	質問書	3
3	提案辞退時		
	(様式4)	提案辞退届	4
4	提案提出時必要書類		
	(様式5)	提案提出書	5
	(様式6)	提案書表紙	7
	(様式7)	費用等積算表	8
	(様式8)	資金計画表	9
	(様式9)	提案スプレッド	13
	(様式10)	長期収支計画表	15
	(様式11)	30年間償還表	16
	(様式12)	設計実績表	17
	(様式13)	施工実績表	18
	(様式14)	技術職員数・資格表	19
	(様式15)	総括責任者・主任技術者表	20
	(様式16)	建設企業状況表	21
	(様式17)	計画の基本方針	22
	(様式18)	配置・外構の計画	23
	(様式19)	建物の主要設計ポイント	24
	(様式20)	設備計画	25
	(様式21)	建築における省エネ・塩害・維持管理各対策	30
	(様式22)	全体面積表	31
	(様式23)	諸室チェックリスト	32
	(様式24)	仕上げ表	42
	(様式25)	設備計画概要書	56
	(様式26)	構造計画概要書	87
	(様式27)	環境配慮計画書	89
	(様式28)	法令関係記載事項	91
	(様式29)	工事費概算見積書	96
	(様式30)	維持管理内容説明書	106
	(様式31)	維持管理料見積書	107
	(様式32)	長期修繕計画書	117

参加表明書

神奈川県知事 岡崎 洋 殿

住 所

事業会社 会社名
(又は代表事業会社)

代表者氏名 印

〔事務担当者〕

所 属

氏 名

電 話

FAX

「神奈川県立保健医療福祉大学（仮称）施設整備事業提案募集要項」に基づき、資格確認に関する下記の必要書類を添えて、申し込みます。

記

- | | |
|----------------|-----|
| (1) グループ構成表 | 1部 |
| (2) 資格を証する書類の写 | |
| 事業会社 | 各1式 |
| 設計企業 | 各1式 |
| 建設企業 | 各1式 |

グループ構成表

(様式 2)

1 事業会社

	備 考
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印

2 設計企業

	備 考
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印

3 建設企業

	備 考
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印
住 所 会社名 代表者名 担当部局 担当者名	印

- * 1) 企業グループの構成員を全て記載してください。
- * 2) 必要に応じて枚数を増やしてください。
- * 3) 「代表事業会社」「設計幹事会社」「建設幹事会社」を選定している場合には、該当企業の備考欄に○印を付けてください。
- * 4) 本事業に関して特定目的会社の設立により事業を行うことを予定している場合は、その旨を備考欄に記載してください。

質 問 書

「神奈川県立保健医療福祉大学（仮称）施設整備事業提案募集要項」及び配付資料について、質問事項がありますので、提出します。

会社名 所 属 担当氏名 電 話 FAX	
----------------------------------	--

項 目	(募集要項または配付資料名・ページ) _____
内 容	

*) 質問事項は、本様式1枚につき1問とし、簡潔にとりまとめて記載すること。

(様式 4)

平成 年 月 日

提案辞退届

神奈川県知事 岡崎 洋 殿

住 所

事業会社 会社名
(又は代表事業会社)

代表者氏名

印

[事務担当者]

所 属

氏 名

電 話

F A X

「神奈川県立保健医療福祉大学（仮称）施設整備事業提案募集要項」に基づき、参加を申し込みましたが、提案を辞退いたします。

提案要請番号：

提案提出書

神奈川県知事 岡崎 洋 殿

住 所

事業会社 会社名
(又は代表事業会社)

代表者氏名

印

[事務担当者]

所 属
氏 名
電 話
F A X

「神奈川県立保健医療福祉大学（仮称）施設整備事業提案募集要項」に基づき、提案書を提出します。

- * 各種提出書類には、全て右下に提案要請番号（県から送付された提案要請書に記載されている番号）を記入してください。
- * 提案受付時のチェックのため、次ページの提出必要書類一覧に提案要請番号を記入のうえ、併せて提出してください。

提案要請番号：

提出必要書類一覧

必 要 書 類	添付確認	部数確認
<p>1 事業・資金提案書</p> <p>(様式7) 費用等積算表</p> <p>(様式8) 資金計画表</p> <p>(様式9) 提案スプレッド</p> <p>(様式10) 長期収支計画表</p> <p>(様式11) 30年間償還表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業単体の貸借対照表及び損益計算書 (4期分) ・企業単体の減価償却明細表 (4期分) ・連結決算の貸借対照表及び損益計算書 (1期分) 		
<p>2 技術提案書</p> <p>(1) 設計図面</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 配置図 (A1版) ② 平面図 (A2版) ③ 立面図 (A2版) ④ 断面図 (A2版) ⑤ 構造図 (A2版) ⑥ 設備計画図 (A2版) ⑦ 電波障害影響予想図 (A2版) ⑧ 日影図 (A2版) <p>(2) 透視図 (A2版)</p> <p>(3) 設計・建設企業の状況・</p> <ul style="list-style-type: none"> (様式12) 設計実績表 (様式13) 施工実績表 (様式14) 技術職員数・資格表 (様式15) 総括責任者・主任技術者表 (様式16) 建設企業状況表 <p>(4) 設計説明書</p> <ul style="list-style-type: none"> (様式17) 計画の基本方針 (様式18) 配置・外構の計画 (様式19) 建物の主要設計ポイント (様式20) 設備計画 (様式21) 建築における 省エネ・塩害・維持管理各対策 <p>(5) 各種記載書類</p> <ul style="list-style-type: none"> (様式22) 全体面積表 (様式23) 諸室チェックリスト (様式24) 仕上げ表 (様式25) 設備計画概要書 (様式26) 構造計画概要書 (様式27) 環境配慮計画書 (様式28) 法令関係記載事項 (様式29) 工事費概算見積書 工程表 		
<p>3 維持管理提案書</p> <ul style="list-style-type: none"> (様式30) 維持管理内容説明書 (様式31) 維持管理料見積書 (様式32) 長期修繕計画書 		

提案要請番号：

神奈川県立保健医療福祉大学 (仮称)
施設整備事業提案書

事業・資金提案書

又は

技術提案書

又は

維持管理提案書

平成12年2月

提案要請番号：

*) 提案書の種類毎に作成してください。

(様式7)

費用等積算表 (元金相当額一覧)

項目	金額 (百万円)	積算根拠
設計費		
建設費		
建設費		
I		
建築工事費 a		
衛生工事費 b		
電気工事費 c		
空調工事費 d		
昇降機工事費 e		
工事を伴う備品整備費 g		
小計		
建設に伴う各種負担金		
工事監理費		
周辺影響調査費		
電波障害対策費		
開発許可等事務費		
所有権移転経費		
契約関連経費		
その他		
合計		

- ※1 その他については、可能な範囲で具体的に記入して下さい。
- 2 様式28に記載した各種工事費の合計金額と関連項目の金額が一致するように留意して下さい。
- 3 様式28以外に該当する項目以外では、積算に当たり作成した明細書があれば添付して下さい。
- 4 金額欄には消費税を含め、積算根拠の記載にあたっては消費税額がわかるようにして下さい。

提案要請番号:

資金計画表(1)

(様式8) 1/2

1. 事業費の調達に関する考え方

自己資本と外部借入等の金額を記入して下さい。資金調達企業毎の内訳も分かる形で記入して下さい。

事業費総額	百万円	資金調達企業主体名		
		自己資本	百万円	百万円
		外部借入等	百万円	百万円

2. 外部借入等について

外部借入等について、その内訳、借入条件等を記入して下さい。資金調達企業毎の内訳も分かる形で記入して下さい。

資金調達企業名[]

外部借入等	百万円	民間金融機関※		百万円
		借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)		
		政府系金融機関※		百万円
		借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)		
		その他社債等※		百万円
		発行条件 (発行時期、償還年限、表面利率等)		

※現在検討している金融機関名或いは社債内容等については具体的にご記入下さい。

提案要請番号：

3. その他、割賦債権の証券化など、資金調達手法として、検討している手法がある場合は記入して下さい。

4. 過去の主な借入実績

本件事業において資金調達を予定している企業について、現在借入残高のある長期借入の金額とその借入条件等及び短期資金の借入条件を記入して下さい。また、資金調達企業毎の内訳も分かる形で記入して下さい。

資金調達企業名 [

民間金融機関※	百万円
借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)	
政府系金融機関※	百万円
借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)	
その他社債等※	百万円
発行条件 (発行時期、償還期限、表面利率等)	
短期資金※	百万円
借入条件 (借入金利水準等)	

※金融機関名或いは社債内容等について具体的にご記入下さい。

資金計画表 (1)

(記入例)

1. 事業費の調達に関する考え方

事業費総額	180 百万円	資金調達企業主体名		ABC 建設(株)	(株)EFG 設計	HIJ リース(株)
		自己資本	外部借入等			
		10 百万円	50 百万円		10 百万円	100 百万円
					0 百万円	100 百万円

2. 外部借入等について

資金調達企業名 [HIJ リース(株)]

外部借入等	100 百万円	借入条件		100 百万円
		借入時期： 借入期間： 借入金利：	借入時期： 借入期間： 借入金利：	
		○×銀行	平成 13 年 3 月 5 年 LIBOR+△bp 6ヶ月変動金利	
		□■銀行	平成 15 年 1 月 7 年 長プラ+○%	50 百万円

資金調達企業名 [ABC 建設(株)]

外部借入等	50 百万円	借入条件		50 百万円
		民間金融機関	担保付普通社債	
			発行時期： 償還年限： 表面利率：	平成 12 年 7 月 平成 22 年 7 月 ◇%

提案要請番号：

資金計画表 (2)

(記入例)

3. その他、割賦債権の証券化など、資金調達手法として、検討している手法がある場合は記入して下さい。

--

4. 過去の主な借入実績

資金調達企業名 [ABC 建設㈱]

○×銀行	長期借入金	20,000 百万円
借入金額	10,000 百万円	
借入期間	平成 8 年 10 月～13 年 10 月	
借入金利	3.24%(長プラ+○%)	固定
借入金額	5,000 百万円	
借入期間	平成 7 年 3 月～14 年 3 月	
借入金利	4.00%(LIBOR+10bp)	6 ヶ月変動
借入金額	5,000 百万円	
借入期間	平成 10 年 9 月～15 年 9 月	
借入金利	2.11%(LIBOR+20bp)	6 ヶ月変動
借入金額	短期借入金	500 百万円
	短プラ+○%	

資金調達企業名 [HIJ リース㈱]

△□銀行	長期借入金	30,000 百万円
借入金額	略	
借入期間		
借入金利		
借入金額	短期借入金	10,000 百万円
	短プラ+○%	

◆◇銀行	長期借入金	5,000 百万円
借入金額	2,000 百万円	
借入期間	平成 8 年 10 月～13 年 10 月	
借入金利	3.00%(長プラ+○%)	固定
借入金額	3,000 百万円	
借入期間	平成 9 年 3 月～14 年 3 月	
借入金利	3.00%(LIBOR+15bp)	6 ヶ月変動

社債	担保付普通社債	5,000 百万円
発行時期	平成 10 年 8 月	
償還年限	平成 17 年 8 月	
表面利率	2.55%	

××銀行	長期借入金	5,000 百万円
借入金額	略	
借入期間		
借入金利		
社債	担保付普通社債	7,000 百万円
発行時期	略	
償還年限		
表面利率		

提案要請番号:

提案スプレッド

(様式 9)

1. 5年物(円—円)金利スワップレートに乗せするスプレッドを記入して下さい。

 %

2. 上記スプレッドの算出根拠をご記入下さい。

提案要請番号:

1. 5年物(円—円)金利スワップレートに乗せするスプレッドを記入して下さい。

0.5 %

2. 上記スプレッドの算出根拠をご記入下さい。

(例1) 事業所要資金を6ヶ月LIBOR+○%程度の変動金利で調達予定(様式参照)。

同資金に係る金利をSWAPで5年物固定金利に変換予定。

変換後の金利は年△% (=5年物SWAPレート+□bp)を見込んでおり、

割賦金利は、この調達コストに◆bpのスプレッドを載せた金利を希望。

スプレッドは□bp+◆bp=50bp (=0.5%)

(例2) SPCにより、県からの割賦債権を担保とする5年物債券を発行予定。

表面利率は○% (=5年物SWAPレート+●bp)を見込んでおり(様式参照)、

割賦金利は、この調達コストに×bpのスプレッドを載せた金利を希望。

スプレッドは○bp+×bp=50bp (=0.5%)

30年間償還表

	15/9	16/3	16/9	17/3	17/9	18/3	18/9	19/3	19/9	20/3	20/9	24/9	25/3
割賦代金															
うち元金															
うち利息															
維持管理料															
各回県支払額計															
期末割賦代金残高															

	25/9	26/3	26/9	27/3	27/9	28/3	28/9	29/3	29/9	30/3	30/9	34/9	35/3
割賦代金															
うち元金															
うち利息															
維持管理料															
各回県支払額計															
期末割賦代金残高															

	35/9	36/3	36/9	37/3	37/9	38/3	38/9	39/3	39/9	40/3	40/9	44/9	45/3
割賦代金															
うち元金															
うち利息															
維持管理料															
各回県支払額計															
期末割賦代金残高															

※1 その他の様式と関連のある項目の数値は、整合性の取れる形でご記入下さい。

※2 A3横書きで記入して下さい。

提案要請番号:

設計実績表

業務名	発注者	受注形態	施設の概要			設計 業務完了 年月
			用途	構造・規模 面積	完成 年月	
主要業務実績				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
同種・類似業務実績				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月

- 備考 1 構造は、構造種別-地上階数/地下階数を記述してください。(例：RC-5/1)
 2 受注形態の欄には、単独、JVの別を記入してください。
 3 本用紙1葉のみを使用してください。

(企業名)

提案要請番号：

施工実績表

業務名	発注者	受注形態	施設の概要			建設完了 年 月
			用途	構造・規模 面積	完成 年月	
主要業務実績				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
同種・類似業務実績				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月
				m ²	年月	年月

- 備考 1 構造は、構造種別-地上階数/地下階数を記述してください。(例：RC-5/1)
 2 受注形態の欄には、単独、JVの別を記入してください。
 3 本用紙1葉のみを使用してください。

(企業名)

提案要請番号：

技術職員数・資格表

分野	資格・担当	人数	計	合計	
建築	一級建築士	意匠	人	意匠 _____人	/
		構造	人		
		積算	人		
	二級建築士	意匠	人	構造 _____人	
		構造	人		
		積算	人		
	建築積算資格者	積算	人	積算 _____人	
	その他	意匠	人	小計 _____人	
		構造	人		
積算		人			
電気設備	建築設備士・技術士		人	設計_____人	/
	一級電気工事施工管理技士・電気主任技術者		人	積算_____人	
	二級電気工事施工管理技士・建築設備検査資格者		人	小計_____人	
	消防設備士・その他		人		
機械設備	建築設備士・技術士		人	設計_____人	/
	一級管工事施工管理技士		人	積算_____人	
	二級管工事施工管理技士・建築設備検査資格者		人	小計_____人	
	消防設備士・その他		人		
その他			人	人	

*）複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記入する。

*）複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として扱う。

*）協力事務所の職員数は（ ）書きで記入する。

（企業名 _____）

提案要請番号：

総括責任者・主任技術者表

分担 氏名・年齢	実務経験年数 資格	業 務 実 績				過去に従事した大学設置等の類似業務の実績			
		施設名称	構造・規模	完成又は完成予定	立場	業務名	規模・構造	立場	完了年
総括責任者 氏名 _____ 年齢 才	経験年数 年		m ²	年 月					
	一級建築士		m ²	年 月					
	二級建築士		m ²	年 月					
	建築積算資格者 その他 ()		m ²	年 月					
〇〇担当 主任技術者 氏名 _____ 年齢 才	経験年数 年		m ²	年 月					
	一級建築士		m ²	年 月					
	二級建築士		m ²	年 月					
	建築積算資格者 その他 ()		m ²	年 月					
〇〇担当 主任技術者 氏名 _____ 年齢 才	経験年数 年		m ²	年 月					
	一級建築士		m ²	年 月					
	二級建築士		m ²	年 月					
	建築積算資格者 その他 ()		m ²	年 月					
〇〇担当 主任技術者 氏名 _____ 年齢 才	経験年数 年		m ²	年 月					
	一級建築士		m ²	年 月					
	二級建築士		m ²	年 月					
	建築積算資格者 その他 ()		m ²	年 月					

*) 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者、〇〇担当主任技術者、〇〇担当技術者の別を記入する。

*) 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名を記入する。

(企業名)

提案要請番号：

建設企業状況表

住 所	
商号または商号	
代 表 者 名	
建設業許可番号	
経営事項審査点数 (総合評点)	
ISO 9000シリーズ認証取得状況	(認証部署等) (適用規格) (審査登録機関) (登録番号)
過去6ヵ月以内に不誠実な行為による 指名停止を受けたことがありますか	有 無 (有の場合の理由)
過去6ヵ月以内に不渡り等の事故を起 こしたことがありますか	有 無 (有の場合の理由)
過去6ヵ月以内に工事事故による 指名停止を受けたことがありますか	有 無 (有の場合の理由)
退職一時金制度(経営事項審査の規定 に限る)を導入していますか	有 無
建設業退職金共済組合へ加入して いますか	有 無
建設業労働災害防止協会へ加入 していますか	有 無

必要事項を記入し、対応する部分には○を付けてください。

(企業名)

提案要請番号

設計説明書

1 計画の基本方針	
	5
	10
	15
	20
	25
	30

*) A4版3枚以内かつ1,000字以内で、簡潔にまとめてください。

提案要請番号：

設計説明書

2 配置・外構の計画

5
10
15
20
25
30

*) A4版3枚以内かつ1,000字以内で、簡潔にまとめてください。

提案要請番号：

設計説明書

4 設備計画 (3) 施設の設備制御に対する提案

*) A 4 版 2 枚以内かつ 1,000 字以内で、簡潔にまとめてください。

提案要請番号：

設計説明書

4 設備計画 (5) 雨水利用・太陽熱給湯利用の計画説明書

*) A 4 版 2 枚以内かつ 1,000 字以内で、簡潔にまとめてください。

提案要請番号：

5 建築における省エネルギー・
塩害・維持管理各対策

The grid area is a large rectangular space with a dotted grid pattern. On the right side of the grid, there is a vertical scale with numerical markers at 5, 10, 15, 20, 25, and 30. The grid is intended for providing detailed responses to the section header above.

*) 3項目併せてA4版2枚以内かつ1,000字以内で簡潔にまとめてください

提案要請番号：

全体面積表

(様式 22)

県立保健医療福祉大学全体面積表

棟名	用途区分	1階面積	2階面積	3階面積	4階面積	5階面積	()階面積	()階面積	棟別合計面積
棟	室面積								
	共用面積								
棟	室面積								
	共用面積								
棟	室面積								
	共用面積								
棟	室面積								
	共用面積								
棟	室面積								
	共用面積								
	室面積								
	共用面積								
	室面積								
	共用面積								
合計									

提案要請番号:

仕上げ表

1 外部仕上げ表

仕上げは参考資料に同じ場合は - を、それ以上の仕様は具体的に記入。)

屋根	仕上げ
屋根	
外壁	
外壁	
外構	
テニスコート ソフトボール場 グラウンド 構内道路 駐車場 搬入ヤード・サービスヤード	
外部建具	
一般部 カーテンウォール	

提案要請番号:

2 内部仕上げ表

I 管理構成部門

室名	提案計画(面積天上高さの記入。仕上げは構架関係資料に同じ場合は一を、それ以上の仕様は具体的に記入。)				天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁		
学長室						
副学長室						
学部長室						
学科長室						
事務局長室						
大会議室						
中会議室						
小会議室						
応接室1						
応接室2						
事務室						
医務室						
保安室						
中央監視室						
委託員控え室						
電話交換機室						
機械室						
CPU室						
金庫室						
食堂(学生食堂)						
厨房						

II 講義室部門

室名	提案計画(面積・天井高さの記入。仕上りは階室関係資料に同じ場合は一を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁	天井		
40人教室							
80人教室							
100人教室							
220人教室							
ゼミ室							
研究室							
助手室							
小会議室							
非常勤控室							
情報実習室							
LL教室							
視聴覚室							
共用スペース							
階段室・廊下・ホール等							
トイレ							
湯沸かし室							
倉庫							
設備スペース							

提案要請番号

Ⅲ体育館、グラウンド

室名	提案計画(面積・天井高さの記入。仕上げは積層関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁			
アリーナ							
トレーニング室							
ランニングコース							
教員室							
器具室							
更衣室・シャワー室(男女)							
共用スペース							
階段室・廊下・ホール等							
トイレ							
湯沸かし室							
倉庫							
設備機械室							

提案要請番号

IV 講堂

室名	提案計画(面積・天井高さの記入。仕上げは諸室関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁	天井	その他
講堂						
控室						
通訳ブース						
調整室						
共用スペース						
階段室・廊下・ホール等						
トイレ						
湯沸かし室						
倉庫						
設備機械室						

V 図書館

室名	提案計画(面積天井高さの記入。仕上りは諸室関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)						天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁	天井	その他		
事務室								
館長室								
荷さばき室								
開架書庫								
閉架書庫								
閲覧スペース								
AVコーナー								
情報自習室								
グループ研究室								
個人ブース								
対面読書室								
共用スペース								
階段室・廊下・ホール等								
トイレ								
湯沸かし室								
倉庫								
設備機械室								

VI看護系

室名	提案計画(面積・天井高さの記入。仕上げは精査関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)				その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	天井	
基礎看護実習室A					
基礎看護実習室B					
基礎看護実習準備室					
基礎看護実習機材室					
洗髪室					
汚物処理室					
小児・母性看護実習室					
小児・母性看護実習準備室					
小児・母性看護実習機材室					
地域看護実習室A					
地域看護実習室B					
地域看護実習準備室					
多目的実習室A					
多目的実習準備室A					
標本室					
看護共同研究室					
看護共同研究準備室					
共用スペース					
階段室・廊下・ホール等					
トイレ					
湯沸かし室					
倉庫					
設備機械室					

提案要請番号

Ⅵ 管理栄養系

室名	提案計画(面積天上高さの記入。仕上りは諸室関係資料に同じ場合は一を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁			
動物実験室							
多目的実験室A							
多目的実験準備室A							
生理学実験室							
生理学実験準備室							
微生物実験室							
微生物実験準備室							
微生物実験無菌室							
理化学実験室							
理化学実験準備室							
精密機器室							
電子顕微鏡室							
食品加工実習室							
食品加工実習準備室							
調理実習室A							
調理実習準備室A							
調理実習評価室							
多目的実習室B							
多目的実習準備室B							
多目的実験室B							
多目的実験準備室B							
集団給食実習室							

福祉会福祉系

室名	提案計画(面積天上高さの記入。仕上りは諸業関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁			
現場実習指導室							
視聴覚教材作成室							
社会福祉援助技術実習準備室							
社会福祉援助技術実習室							
福祉相談実習室							
福祉個別相談実習室							
福祉相談演習室							
レクリエーション指導演習室							
レクリエーション指導演習準備室							
介護技術演習室							
介護準備室							
入浴実習室							
更衣室							
シャワー室							
家政実習室							
調理実習室B							
調理実習準備室B							
多目的実習室C							
多目的実習室D (スタジオ)							
室 (ニ キッズルーム)							
福祉共同研究室							
福祉共同研究準備室							

DXリハビリテーション系

室名	提案計画(面積・天井高さの記入。仕上げは諸室関係資料に同じ場合は-を、それ以上の仕様は具体的に記入。)					天井	その他
	広さ(m ²)	天井高(m)	床	壁	天井		
基礎作業実習室A							
基礎作業実習室B							
基礎作業実習準備室A・B							
水治療法実習室							
義肢装具室							
義肢装具準備室							
作業治療学実習室							
作業治療学準備室							
作業療法評価実習室							
作業療法評価実習準備室							
行動分析実習室							
行動分析実習準備室							
地域リハビリテーション実習室							
地域リハビリテーション実習準備室							
職業リハビリテーション実習室							
職業リハビリテーション実習準備室							
リハビリテーション共同研究室							
リハビリテーション共同研究準備室							
運動療法室							
運動療法準備室							
運動学実習室							
運動学実習準備室							

